

社会資本総合整備計画

厚木市における安全で快適な都市基盤の強化(防災・安全)

令和4年3月1日

神奈川県 厚木市

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月01日

計画の名称	厚木市における安全で快適な都市基盤の強化(防災・安全)												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	厚木市												
計画の目標	市街地再開発事業に伴い、駅前広場等のバリアフリー化などを図ることで安全・快適な歩行環境の向上と交通結節点としての機能強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,335	A	2,335	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成27年度当初	平成29年度末	令和2年度
1	駅前広場拡充整備に伴う既存の歩道幅員の拡幅による歩行者の安全の確保 駅前広場内歩道整備率 (駅前広場における歩道面積の割合)	29%	%	37%
2	歩行者デッキ及びエレベーター等の整備による市民の安全面に対する満足度の向上 市民満足度調査によるアンケート結果 「市街地再開発事業や安全に寄与したバリアフリー化などの事業に伴う、中心市街地の魅力や利便性の向上について」	50%	%	56%
3	歩行者デッキ及び一般車乗降場等の整備に伴う歩行者や一般車乗降場利用者の利便性の向上による、安全な歩行者動線の利用促進 駅前広場における歩行者の車道横断者数の減 (昼間12時間の車道横断者数)	1261人	人	631人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	厚木市	間接	本厚木駅南 口地区市街 地再開発組 合	-	-	本厚木駅前南口広場拡充 整備事業	駅前広場整備 約0.4ha	厚木市						2,335		-	
												小計						2,335		
											合計						2,335			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体による評価	令和3年度
	公表の方法
	厚木市ホームページでの公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場内の歩道整備については、おおむね計画通りに整備が行えたため、歩道幅員の拡幅により歩行者の安全を確保することができた。 ・市民満足度調査における「中心市街地の魅力や利便性の向上」の目標値は達成できなかったものの、再開発事業によって本厚木駅南口の利便性が向上し、満足度の向上が図られた。 ・駅前広場における歩行者の車道横断者数については、横断防止柵や歩行者デッキを整備したことにより当初の想定よりも大幅に減少させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>本厚木駅周辺では、中心市街地の活性化や駅前周辺の建築物の老朽化、歩行者空間の不足などが課題となっている。これらの課題を改善するため、本厚木駅南口の再開発事業を契機として駅周辺の他地区の整備についても検討を進めていきたい。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	駅前広場内歩道整備率	
	最終目標値	37%
2	最終実績値	35%
	歩行者デッキ及びエレベーター等の整備による市民の安全面に対する満足度の向上	
3	最終目標値	56%
	最終実績値	53%
4	駅前広場における歩行者の車道横断者数の減	
	最終目標値	631人
5	最終実績値	124人
6		

(参考図面) 街路

計画の名称	厚木市における安全で快適な都市基盤の強化(防災・安全)		交付対象	厚木市
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度 (5年間)			

